

遠野市（東北ブロック）

【計画期間 平成28年4月～33年3月】

- ・藩政時代は、城下町として、また沿岸と内陸を結ぶ宿場町として発展。
- ・現在は、遠野物語に代表される歴史・文化を活かした観光事業を実施。東日本大震災の際は、内陸部と沿岸部を結ぶ後方支援拠点の役割を担った。
- ・人口28,071人（平成27年国勢調査） 面積825.6Km²

【前計画の概要】

○市街地観光施設「とおの物語の館」の整備や「遠野市立博物館」のリニューアル、および遠野物語発刊100周年記念事業イベント等により市民と観光客の回遊と交流の実現を目指した。

（計画期間：平成21年4月～平成26年3月）

【中心市街地の変化】

○東日本大震災により市役所本庁舎が全壊し、駅前のショッピングセンターに機能を移したことで人と車両の流れに変化があった。

○目標はいずれも未達成に終わったが、震災時には内陸部と沿岸部を結ぶ後方支援拠点として交通の要所の役割を担った。

【目指す中心市街地像】

**歴史・文化・風土・自然が息づき、市民と観光客に愛され
全ての世代が安心して楽しく回遊できるまち
～永遠の日本のふるさと遠野の実現に向けて～**



■前計画の目標

| 目標 | 指標 | 基準値 (H20) | 目標値 (H25) | 最新値 (H25) |
|-----------------|----------|-----------|-----------|-----------|
| 多くの観光客が訪れる中心市街地 | 観光施設入込数 | 89,869人 | 100,000人 | 61,965人 |
| まちなかの賑わい創出 | 中心市街地通行量 | 4,429人 | 4,668人 | 3,514人 |

■新計画の目標

| 目標 | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|--------------|--|---------------|----------------|
| 観光客が訪れる中心市街地 | 観光施設入込数 | 64,726人 (H26) | 100,000人 (H32) |
| 人々が行き交う中心市街地 | 中心市街地通行量 | 3,145人 (H26) | 4,262人 (H32) |
| 生活が充実する中心市街地 | 新規出店数 追加 | 7件 (H24～26) | 12件 (H28～H32) |

観光客が訪れる中心市街地

- 【主要事業】
- ・まちづくりポイントカードシステム導入事業
 - ・三田屋プロジェクト（遠野みらい創りカレッジ関連事業）
 - ・遠野駅舎周辺整備事業
 - ・観光Wi-Fi対応事業など

人々が行き交う中心市街地

- 【主要事業】
- ・本庁舎整備事業
 - ・子育て支援環境整備事業
 - ・公営住宅等整備事業（穀町地区）
 - ・まちづくりポイントカードシステム導入事業（再掲）など

生活が充実する中心市街地

- 【主要事業】
- ・ファサード改修費助成事業
 - ・空き店舗家賃助成事業
 - ・空き店舗改修費助成事業
 - ・本庁舎整備事業（再掲）
 - ・空き家・空き店舗の情報提供事業など

